

# ナイルの娘 (1987)

尼羅河女兒  
DAUGHTER OF THE NILE

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春

製作国 台湾

色彩 Color

時間 84分

初公開日 1990/08/18

公開情報 エンボディメント・フィルムズ

映倫 G

## 【解説】

私は詩人でもなければ高雅な人間でもない……ごく初期に撮った商業ベースの、気取らない、感情の露骨な作品にしたかったとホー・シャオシェン監督は言っているが、本人も認める通り、中途半端な出来に留まっている。が、現在台頭するニューウェーブ作品より遥かに消極的に都市（台北）を扱った本作も、主人公が『ナイルの娘』なる少女マンガに未だ憧れる少女という設定ならば、その“抑圧された”感じも似つかわしく思うのだ。そして、少女の兄が経営する“ピンクハウス”というカフェを舞台に、ジュヴナイル・ギャング映画めいた側面もある作品だけに、その映像の俗っぽさは狙い通り。母を亡くし、警官の父とは離れて、兄妹と三人で暮らす少女（必然的に賄いは彼女の役目だ）のリアルな生活描写とは、ハレとケの好対称を成して、少女の“物語”への憧れを巧みに表している。

## 【クレジット】

監督 ホウ・シャオシェン Hou Hsiao-Hsing

脚本 チュー・ティエンウェン Chu Tien-wen

撮影 チェン・ホアイエン

音楽 チェン・ジーユエン

チャン・ホンイー

出演 ヤン・リン

ヤン・ファン

カオ・ジエ Kao Jai

リー・ティエンルー

シン・シューフェン Sin-Shu-Fen